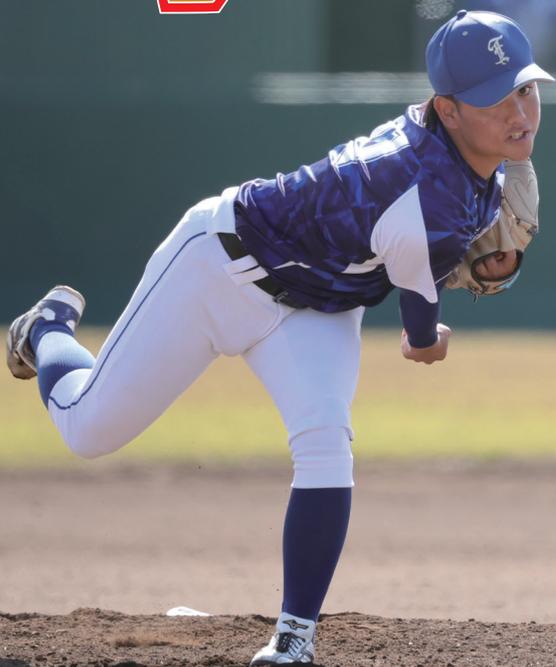




KBF 関甲新学生野球
2022 オータムカップ

茨城大学戦
0-7



常磐大公式戦
12戦ぶりの勝利!!

好投
6回無失点!!
三浦彰浩
現社2年

	一	二	三	四	五	六	七	八	九	計	H	E
茨城大	0	0	0	0	0	0	0			0	2	0
常磐A	0	1	0	3	0	3	X			7	8	0

写真 6回無失点の好投をみせた三浦(2年)

関甲新学生野球・オータムカップ、常磐大学Aは第2戦、茨城大学との対戦を 0-7 (7回コールド) で勝利した。秋季リーグ戦初戦以降続いていた、常磐大学の公式戦連敗記録 11 を止める大きな1勝となった。

【10/30 常磐大学野球場】常磐大学Aの先発は三浦彰浩(2年)。初回、先発の三浦が三者連続三振と完璧な立ち上がりを見せる。2回、常磐大学Aの攻撃、先頭石原裕太(1年)、続く大塚偉歩己(2年)の連続ヒットでチャンスを作ると、8番長瀬祥太(2年)の犠牲フライで1点を先制する。

4回、常磐大学Aの攻撃、四球と儀礼フライで1死一、二塁のチャンスを作ると9番川波祐貴(2年)のタイムリーヒット、3

番小関貫太(2年)の犠牲フライなどで、この回3点を追加する。6回、常磐大学Bの攻撃、先頭川波が四球で出塁すると、2番渡辺優斗(1年)、3番小関の連続タイムリー、代打矢口晴聖(2年)のタイムリーヒットなどで、この回3点を追加し、その差を7点に広げた。

投手陣は、先発三浦が6回2安打6奪三振、7回から登板した荒木嶺臣(2年)が1回無安打2奪三振の完璧な投球を見せ、0-7でのコールド勝ちを収めた。

バッテリーは三浦、荒木-長瀬祥太(2年)。監督は、前主将・木村俊輔(4年)が務めた。

(文・高栖雅哉)

星取表 (2022年10月30日現在)

		常磐A	上武B	平成国際	茨城	試合	勝	負	勝率
3	常磐大A			★	☆	2	1	1	.500
1	上武大B	☆				1	1		1.000
1	平成国際大	☆				1	1		1.000
4	茨城大	★	★			2		2	.000

予告

常磐大学A vs 上武大学B
11/5 12:30
上武大学新町野球場

常磐大学B vs 山梨学院大学B
11/5 10:00
山梨学院大学野球場